

ゆっくり芽をだせ 萬歳っ子

旭市立萬歳小学校
学校だより 第9号
平成30年9月18日



米一粒は丹精の結晶

「ご飯粒を残すと 目がつぶれるよ」

先日、おむすびを食べていたときに指に付いた二粒のご飯を見て思い出した言葉です。

子どもの頃、ご飯を残そうとする度に母に、時に祖母に、言われた言葉です。私の家は当時は裕福ではない、土地はあっても機械を持たない弱小農家。米一粒はまさに丹精の結晶。一粒たりとも無駄にしてはいけないという強い気持ちからの言葉であったことが、今ではよくわかります。

「かがやく真珠 苗のつゆ 実りの秋の 金の波」

萬歳小学校校歌の2番。八万石の広田の美しい風景が簡潔に表現された歌詞です。子どもたちの心に、美しい実景とともに心に刻まれることを願います。そして実りの秋の収穫は、育てた人の努力の賜物であること、すなわち勤勉・努力なくして豊かな収穫はないことを実感できるように励ましながら、今学期も教育活動の一層の充実に努めて参ります。

自由参観日 ご来校ありがとうございました。

9月12日（水）に自由参観を実施しました。2学期はじめの児童の学習の様子や学習環境を中心に本校教育活動の一端をご家庭の皆様にご公開してご理解頂くことを目的に実施しました。

お家の方が見えられるとあって、朝からワクワクそわそわの子も、いつもより緊張した面持ちの子もいましたが、いざ学習となればふだん通りにがんばるのが萬歳っ子のよいところ。いつもより元気に発言の手が挙がっていたようです。

しかし、5時間・6時間の参観授業で一番緊張したのは担任だったようです。少しでも子どもたちのよいところを引き出そうと、いつもより気持ちを込めて入念に準備をしていました。またこうした機会を通して教師としての指導力も向上します。

各担任、楽しい授業づくりに日々努力をしておりますが、まだ力不足な面が多々あります。特に若い教員が多い本校です。これからも授業改善には力を注いで参りますが、お気づきの点がありましたら14日（金）に配付し21日（金）までに回収予定の、学校アンケートでお知らせ頂けると幸いです。

また今回の参観日にあたって各学級1時間「道徳科」の授業を必ず展開するようにしました。「道徳科」はこれまでの「道徳」の時間が、確実な実施と内容の充実をめざして「特別の教科 道徳」に格上げされたもので本年度よりスタートしました。

本校でも道徳教育は「道徳科」の時間を中心として、学校教育活動全体を通じて行っております。各教科等の活動などでも学習を通して、それぞれの特質に応じた道徳教育を行っています。例えばノートに定規で真っ直ぐに線を引くことも、清掃に一生懸命に取り組むことも広い意味で「道徳教育」です。道徳科は、各活動における道徳教育の核となる時間です。教科等では十分扱えない道徳的価値にかかわる指導を補ったり、一層深めたりするための学習を行います。またこれまで体験・経験してきたことと関連を図りながら、自分を振り返ったり、自己の生き方を考えたりする役割を果たします。これからも子どもたち一人一人のよりよい生き方に結ぶような、道徳性を高める授業にも力を入れていきたいと考えています。ご参観頂きました感想もアンケートにご記載頂けると幸いです。

ご多用の中、たくさんの皆様にご来校頂きましてありがとうございました。



3年生の道徳授業

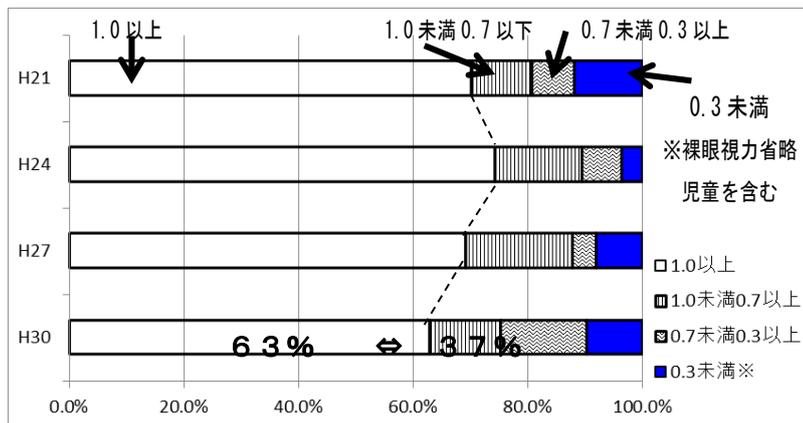
【特集】 減るむし歯 増える近視 ～子どもの健康課題から～

文部科学省が2017年12月にまとめた学校保健統計調査(速報値)によると、子供のむし歯(処置歯含む)は減少したが視力低下は増えているということです。この調査は2016年4~6月に、国公私立の幼稚園から高校までの子ども全体の25.3%に当たる約344万人を対象にした大規模調査なので、子どもたちの実情を正確に反映していると受け取れます。(資料1参照)

むし歯が減少したことは良いことですが、視力低下は目の機能低下にほかならず、大きな問題といえます。裸眼視力が1.0未満の割合の増加が深刻です。幼稚園では27.9%，小学校では31.5%，中学校で54.6%，高校で69.9%と、いずれも過去最高となりました。専門家は次のように言います。(坪田一男 慶應大教授)
「大人になっても近視が止まらない人もおり、より強度の近視に進むと眼鏡などでの矯正も難しくなり、さらに失明につながる恐れもあります。放置してよいものではありません。」

本校児童の実態について健康診断の結果を整理してみました。平成21年から平成30年の10年間の3年ごとの変化は次の資料2のようになります。

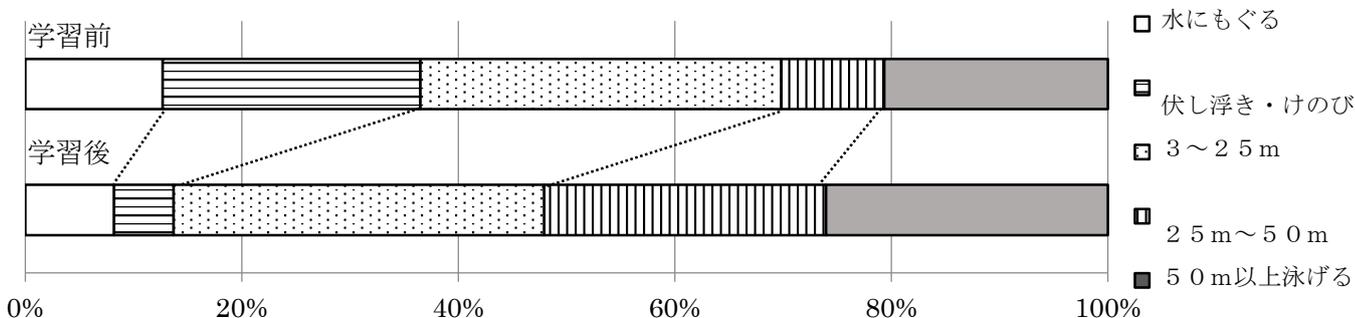
資料2 萬歳小児童の視力の推移



の傾向も見られます。一方1日2時間の外遊びで発症が軽減されるという研究結果もあります。情報の80%以上は目から入ります。また長い人生を共に過ごす大切な器官です。一生大切にしたいものです。

【トピックス】 がんばった水泳学習

今年も水泳学習を無事終わることができました。泳力も向上しています。全校の達成状況を示します。

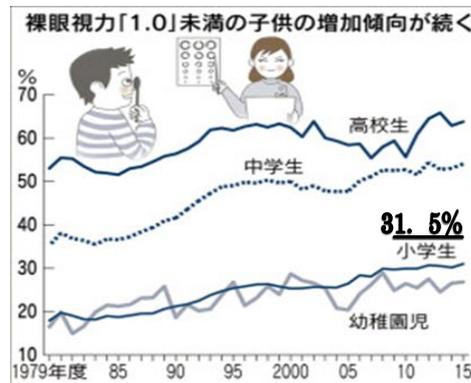


【見守り活動への協力をお願い】

学校では9月18日(火)より音楽練習が始まります。11月7日[水]の小中音楽発表会まで火・水・金の三日間実施し、下校は16:30になります。みなさまがもし毎日散歩を行っており、可能でしたら児童の下校時間に合わせて行っていただき、見守りにご協力下さいますようお願いいたします。



資料1 視力1.0未満の子どもの割合



平成21年度は0.3未満の児童が多かったようですが、1.0以上の児童の割合は平成30年度が最低で63%。1.0未満の児童は37%ということになるので全国調査の結果よりやや低くなっていることがわかります。

一度落ちた視力は回復が難しく、将来の失明の危険もあることがわかってきました。テレビ・ゲーム・コンピュータ・スマホの長時間の視聴も要因の一つと言われています。今回は詳述しませんが、視力低下の低年齢化